

2024年春渡航





たくさんの出会いと交流により
チャレンジする大切さを学びました！
迷ったらぜひ参加してみてください！

システム理工学部 環境システム学科
3年 後藤結衣さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：カナダ OTU

今回の語学研修は私にとって初めての海外でもあり、また一緒に参加した芝浦工業大学の学生に知り合いがいなく、この2週間を充実したものにできるか行く直前までは非常に不安でした。しかし、この2週間を通してその不安を遥かに超える楽しさや学びがあり、今では心から参加してよかったと思っています。今回は大きく2つに分けてお伝えします。

1つ目は外国の方との交流です。平日の午前中は他の国からきている留学生と一緒に受ける授業があります。その中で自然に様々な国の人のかかわりがあります。授業で留学生とペアを組むことも多く、第一言語が英語でない同世代の方と関わる非常に良い機会になり、授業を通じて仲良くなることが出来ます。語学研修が終わった今でもSNSで連絡を取ることがあるくらい仲良くなった外国の友達もいます。また、今回はホームステイでもあったため、日常会話をホストファミリーとする機会も多くありました。私は自分の語学力に自信がなかったものの、ホストファミリーはとても優しく、私の言いたいことなどを一生懸命聞き取ってくれたり、休みの日にはおすすめのショッピングモールに連れて行ってくれたりと本当の家族のような感覚でした。「この人と会話したい！」という気持ちが自然に英語学習のモチベーションの上昇にも繋がります。普段日本で生活していたら得られない経験で非常に有意義なものとなりました。

2つ目は、一緒に行った芝浦工業大学の学生たちとの交流です。今回は15人の学生でカナダへ行ったのですが、学科も学年も違う15人のため最初はお互い探り探りの状況でした。しかし、お互い不安に思う気持ちは同じのため、たくさんの困難を乗り越えていくにつれ自然に仲良くなり、語学研修が始まって2日目にはフリータイムはみんなでどこに行くか話し合い、一緒に出掛けていました。異国の地で過ごす中でお互いの存在は非常に支えになっているため、普段の学校生活では出会えない芝浦工業大学の仲間たちと出会うことができ、とても良い出会いとなりました。日本に帰った今でも定期的に会っている友達もいます。

今回の経験によって「何事もチャレンジする」大切さを学びました！語学研修のみにかかわらず、何かを始めるときは必ず不安や躊躇いはつきものです。しかし、それを乗り越えた先にたくさんの出会いや経験、学びが得られます。参加して後悔することはないと思います。ぜひ参加してみてください！



現地の学生との英語のプレゼンに参加することで、英語でのコミュニケーション能力が身につきました。語学勉強のやる気もUP!!!

工学部 電気工学科 4年 米谷 拓真さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

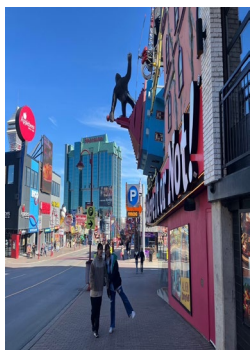
派遣先：カナダ OTU

英語の必要性は感じつつも日々の授業や研究で思ったような学習時間が取れなかったため、英語学習を習慣化する・今後の海外での論文発表や社会に出た際に必要な英語を用いたコミュニケーション能力を培うきっかけとして、思い切って語学研修に参加する決意をしました。カナダOTUは、2週間という比較的短期間のプログラムではあるものの、一日あたりの授業時間数や課外活動での現地の学生との交流の場面が多く、短期集中で会話力を高めるにはベストと思ったからです。

滞在期間中は、平日は午前中3時間の英語授業を受講し、午後は課外活動で現地の理系学生との交流・カナダの文化の体験を行いました。英語の授業では特定のテーマにおいて自分の意見を述べたり、ディスカッションしたり、現地の学生と協同でのプレゼンテーションを行うことで英語を用いたコミュニケーション能力も養うことができました。また、課外活動ではAIやEV、ロボット技術等を最先端技術を研究する現地の理系学生との交流やメープルシロップの蒸留所の見学・ナイアガラの滝の見学などを行いました。同じ理工系分野を学ぶ学生同士、今学んでいる内容や将来の展望について語り合えたことも貴重な経験となり、帰国後の今でも、カナダの学生に負けないような専門分野の探求や英語力向上へのモチベーションにつながっています。

今回の語学研修ではTOEICやTOEFL等のような英語力の向上もさることながら、現地学生との協同作業を通して日本の英語学習では学べないリアルな英語やそれぞれのバックグラウンドを学び、国際的な視点や協調性が身についたように感じます。一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもでき、帰国後の学生生活も参加前を比べてより充実したものとなっています。

今後は語学研修で培った英語力をベースに学内アルバイト等を通して学内での留学生サポートや芝浦工業大学の国際化に向けて取り組んでいこうと考えております。



広大の自然や現地の人と沢山触れ合うことで、積極性や英語に対するモチベーションが上がりました！

デザイン工学部 デザイン工学科
2年 鳥山 遥さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先：カナダ OTU

私がこのプログラムを選んだ理由は、二つあります。

一つ目は、英語を母国語として使っていて、かつホームステイといった形で現地の人と沢山コミュニケーションできるという点です。二つ目は、授業時間が多く、英語力をしっかりつけられるといった点です。この二つの理由により、私はカナダ留学を決意しました。

実際の日程としては、午前9:00から13:00まで大学でクラス別の英語の授業を受け、その後昼食をとり、14:00から16:00は大学のラボツアーやメープルファーム、アイススケートなど色々な体験をしました。特にラボツアーでは、今学習している内容や将来の展望について語り合えたこともとても貴重な経験となりました。これらの経験は専門分野への探求心や英語力の向上へのモチベーションに大きくつながりました。

また、大学の授業だけでなく、ホストファミリーの人とも交流することでコミュニケーションする機会を積極的に作れたと思います。例えば、ロックコンサートに連れて行ってもらったり、現地のスーパーマーケットや映画館などといったカナダの日常に溶けこむような生活を送ることができました。

日本に帰ってからも、TOEICやTOEFLの点数の向上のような勉強としての英語だけではなく、学内の留学生と話す機会を自分から設けたり、国際活動等に積極的に取り組んでいきたいと思います。

一緒に参加した芝浦工業大学の学生全員と仲良くなれたので留学後の学生生活も参加前と比べてとても充実したものになっていて今とても楽しいです。

ぜひみんないってみてねー！



今まで持っていた海外や英語に対する恐怖心がなくなり、語学に対するモチベーションが上がった。

システム工学部 生命科学科
1年 沖本 美桜さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：カナダ OTU

今まで留学するチャンスは何回もありましたが海外への恐怖心や自身の英語能力への不安から決断することが出来ずここまで来てしまいました。夏に留学していた友達の様子を見て留学したい気持ちが徐々に大きくなっていき勇気を振り絞ってこのプロジェクトに参加させていただきました。私が数多くあるプログラムの中でこのカナダ、オンタリオ工科大学への留学を決めた理由はホームステイであったことと午前中にしっかりと授業をしつつ午後はアクティビティを楽しめるからです。

留学中の生活としては月曜日から土曜日まで朝の9時から13時まで英語の授業を受けました。詳しく話すと、中国やベトナム、スペインといった様々な国から英語を学びに来ている同世代の人とグループディスカッションをしたり、最終日には英語でプレゼンテーションをしました。午後はアクティビティをしたり、友達と観光したりと毎日充実した日々を送っていました。一番楽しかったアクティビティはナイアガラの滝を見に行ったことです。是非カナダのプログラムに参加する人は楽しみのしてほしいです！ホームステイ先では朝ごはんと夜ご飯を作ってもらいホストファミリーと一緒に食べたり一緒に映画を見たりショッピングをしたり沢山のことをしました。やっぱり日本とは違う国なので色々戸惑うこともありましたがそのたびにホストファミリーの方に支えてもらったので感謝でいっぱいです。

私はこのプログラムを通してとても成長することができたと思いました。この経験をきっかけに私はグローバルPBLにも参加したいと思っています。この大学生という沢山時間がある今だからこそこの時間を経験に変えてみるのはとても大事なと感じることが出来ました。今これを読んでいる人の中にはプログラムに参加するのが不安だったり、参加すると決めてても海外への不安がある人もいると思いますが、私は絶対に参加した方がいいなと思います！それくらいおすすめできます。経験だけでなく年齢、学部学科問わない友達にも出会えます。かけがえのないものを手に入れることが出来るので是非迷っている方は参加してほしいです！

国際的な視点を学ぶことで、文化や衣食住の違いを知りました。また、留学を通じて新しい関係の交流を持ちました。

工学部 応用化学科 3年 長田 理人さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： カナダ OTU

海外に以前から興味があったため、2023夏に同級生が参加していたことを機に語学研修の参加を決意しました。自身として初海外であったため、友達から情報を仕入れたり、ネットの記事を参考にしたりして、治安、交通アクセスの良さ、自分に適したレベルを考慮してカナダを選びました。2週間の短いプログラムの中で午前中のレクリエーションと授業で海外の同級生と交流し、午後の学校見学ツアーで英語の会話に触れることはもちろん、OTUの研究内容を体験できるアクティビティなど盛りだくさんのスケジュールでした。課題をこなしつつ、放課後は日本学生間で買い物やお出かけをし、クラス全体でナイアガラの滝やフリーデーでトロントに一日使って観光もできる非常に充実した語学研修です。

春期の語学研修では、日中はオンタリオテックの留学生と一緒に授業を受け、夜はそれぞれのホームステイ先で過ごします。語学研修前に受けるテストの結果で授業がクラスごとに分かれており、自分に合ったレベルで英語の学習ができます。一緒に授業を受ける留学生はみんな母語が英語でない同級生ですが、とても流暢で尊敬できるほど英会話がうまく、さらに私たちの拙い英語の表現でも補助や理解してくれるため心強いです。また、ホストファミリーも日々の様子をうかがってくれて、自然と英語を聞く・話す環境で過ごせるため、参加した誰もが自然と英語を楽しんでいるように感じました。

私が今回の語学研修で最も大きな収穫と感じているのは、国際的な関係を持ったことだと考えています。海外へ行ったことが無い、かつ海外の人と会話したこともなかった私にとって、同年代の異国の友達が出来たことは、自国と異なる文化や宗教、考え方を学ぶきっかけとなりました。また、逆に日本のことを知ってもらうチャンスでもあり、休憩時間にお互いに自国の言葉を教えあいました。夏に日本へ渡航を予定している友達もおり、今度は私たちが案内したいと感じました。

日本と気候も治安も大して変わらず、親切で気さくな人々が多いカナダで語学研修してみてもどうでしょうか。初海外の人でも海外に慣れている人もおすすめのプランだと私は推薦します。



アクティビティ、授業共に充実した時間でした。
現地でも友達が沢山できました！

建築学部 UAコース 3年 國分彩加さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： カナダ OTU

このプログラムに参加しようと思ったのは、一度カナダへ渡航経験があり、現地に居心地の良さを感じていたことが挙げられます。語学研修の中で興味のあるプログラムを探していたところカナダを見つけ、もう一度行きたい！と強く思ったので参加しました。

このプログラムでは、午前は授業、午後は様々なアクティビティを行います。授業は既にOUTに通っている留学生たちと共に行い、互いにコミュニケーションを取りながらアクティブな授業を行います。現地の先生方はとてもエネルギッシュで質問もしやすいですし、英語に自信がなくても根気強く話を待ってくださる印象です。午後のアクティビティは本当に様々で、特に印象に残っているのはナイアガラの滝ツアー（上写真はナイアガラで撮影）、メープルファームツアーです。世界的に有名なナイアガラの滝では運よく快晴で、午後には虹を見ることもでき大迫力でした。メープルファームツアーでは、カナダと言えばメープルと言えるほど有名なメープルシロップの生産場所を周りまわりました。メープル味のポップコーンを買ったり、生産の歴史を教えてもらったり、お土産を買ったりととても楽しかったです。その他にも、多くあるアクティビティの中で知り合った人や留学生とは仲良くなり、別れを惜しんだりもしました。滞在方法はホームステイで、私がお世話になった家は閑静な住宅街にある大きな家でした。2人の娘さんが実家を出た後のご夫婦のみの家にお邪魔する形です。

帰国した時は、英語で会話ができないこと、カナダの雰囲気の中にいられない事に寂しさを覚えるほどでした。語学研修前の英会話への不安が勝っていた自分とは大違いです。今後はグローバルPBLやGLCイベントへの参加、また自分で国際交流のできる場を探してもっと色々な国の人たちと交流をし、自分の専門分野にも活かしていきたいです。

また、建築学部生へ向けてですが、フリーデイにトロントを訪れると、沢山の面白い建物に出会えます。日本とはまるで違うので、その点もお勧めです。

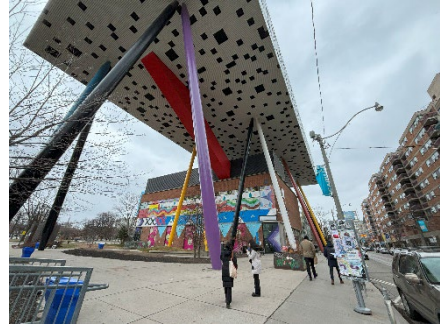
2024年春渡航



建築学部 UAコース 3年 國分 彩加さん



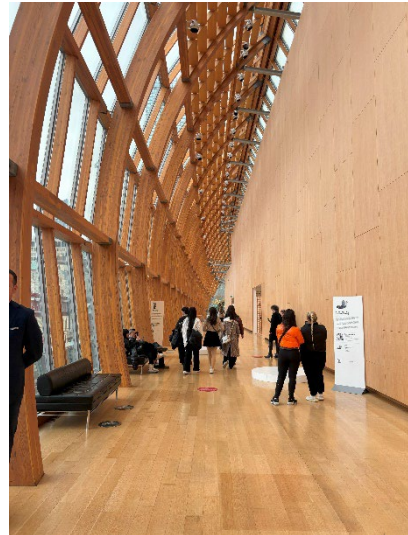
←
カナダガン
そこら中に居て、
よく鳴くシャイな鳥



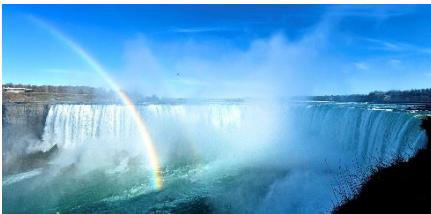
←
トロントにて、
OCAD大学



←
トロントにて、
ロイヤルオンタ
リオ博物館



←
トロントにて、
AGO内部。フラン
クゲーリーの美
術館、25歳以下
無料



←
ナイアガラの滝



←
カナダではメ
ジャーなコー
ヒーチェーン店、
Tim Hortons